

アリダ・ヴァリ

Alida Valli

生年月日 1921/05/03

出身地 イタリア／トリエステ

没年 2006/04/22

【バイオグラフィ】

■本名はAlida Maria Altenburger。14歳でローマの実験映画センターに学び、35年にデビューを飾るがその直後に戦争が勃発。ムッソリーニ政権下のプロパガンダ的作品にかなりの抵抗を感じて出演を断つこともあるという。戦後はセルズニックと契約し、47年の「パラダイン夫人の恋」でアメリカ映画デビュー。49年の「第三の男」でハリーの恋人（並木道を歩く、あの有名なラストシーン！）で一躍名が知られるようになる。代表作には「夏の嵐」（54）、「かくも長き不在」（60）、「暗殺のオペラ」（69）、「サスペリア」（77）などがある。54年には大スキャンダル、“甘い生活”事件にまきこまれ、3年間映画に出演出来なかったことも。44年、ピアニストと結婚し二児を産むが後に離婚した。06年4月にローマの自宅で死亡。

【フィルモグラフィ】

セマナ－血の7日間－ (2002)	出演
サスペリア 2000 (1997)	出演
湖畔のひと月 (1995)	出演
背徳の女／地獄を見た女たち (1987)	出演
女テロリストの秘密 (1984)	出演
完全犯罪＜パーフェクト・クライム＞ (1981)	出演
インフェルノ (1980)	出演 : キャロル
ルナ (1979)	出演
レイプ・ショック／白き肌の憎しみの夜 (1979)	出演
サスペリア (1977)	出演 : ミス・タナー
1900年 (1976)	出演 : ピオッピ夫人
カサンドラ・クロス (1976)	出演 : チャドウィック夫人
新エクソシスト／死肉のダンス (1975)	出演 : 伯爵夫人
蘭の肉体 (1974)	出演
レディ・イポリタの恋人／夢魔 (1974)	出演 : イレーヌ
リサと悪魔 (1973)	出演 : 伯爵夫人
高校教師 (1972)	出演 : ヴァニーナの母
暗殺のオペラ (1969)	出演
アポロンの地獄 (1967)	出演 : メローペ
竜騎兵総攻撃 (1963)	出演 : テレサ女王
楽しい泥棒日記 (1962)	出演
かくも長き不在 (1960)	出演 : テレーズ・ラングロワ
顔のない眼 (1959)	出演
旅路はるか (1959)	出演 : カロリーナ
月夜の宝石 (1958)	出演 : フロレンティーヌ

海の壁 (1958)	出演
青い大きな海 (1957)	出演 :ロゼッタ
さすらい (1957)	出演 :イルマ
夏の嵐 (1954)	出演 :リヴィア・セルピエーリ伯爵夫人
わたしの罪ではない (1953)	出演
われら女性 (1953)	出演
奇蹟は一度しか起こらない (1950)	出演
白銀の嶺 (1950)	出演 :カーラ・アルトン
追いつめられた男 (1950)	出演
第三の男 (1949)	出演 :アンナ・シュミット
奇跡の鐘 (1948)	出演
パラダイン夫人の恋 (1947)	出演
小さな古風な世界 (1941/)	出演